

👤 教育

演習林の教員は、新潟大学農学部および大学院自然科学研究科の教育に関わっています。森林環境などを学ぶ学生を主な対象とした講義、人工林造成の一連の作業や森林保全などに関する野外実習を担当しています。野外実習では、経験豊富な技術職員も森林作業の技術指導などを担当します。

(学部生対象) 基礎農林学実習、野生動植物生態学実習、育林系実習、樹木学、フィールドワーカーのためのリスキマネジメント入門など

(大学院生対象) 樹木生態学特論、島嶼生態学特論、生態系管理学実習など



スギ苗の植栽



野営の現地訓練



樹木の同定作業



里山での生き物調査

🔬 研究

本演習林では、高い自然度を備えた多様な生態系の中、様々な視点で各分野の教員が研究を行っています。森林動態の長期観測をモニタリングサイト1000(環境省 生物多様性センター)のコアサイトとしても行っています。学内外研究者の共同利用研究も積極的に受け入れ、幅広い分野での研究活動を目指しています。また、佐渡研究室では学部、修士、博士課程の学生の研究指導を行っています。学生も海外を含めた様々な場所をフィールドとし、フィールド調査、分子生物学的手法など様々な視点で、多岐に渡る研究を行っています。



カラーチャートを用いた花色調査



希少な植物も多く、学内外から多くの研究者がやって来ます。

主な実験機器と実習用具

(室内)
フリーザー (-30℃)、人工気象機、クリーンベンチ、オートクレーブ、吸光度計、分光光度計、純水製造装置、光学顕微鏡、双眼実体顕微鏡、動植物同定用図鑑各種 (樹木、昆虫、動物、種子類)、液晶プロジェクター、ノートパソコン、コピー機など

(野外)
双眼鏡、照度計、土壌水分計、測量用コンパス、GPS、デジタル樹高計、鉋、ノコギリ、ヘルメット、チェーンソー、刈り払い機、木工機械類、捕虫網、昆虫採集器具など

※その他の機材の有無、個数などの詳細については別途お問い合わせ下さい。

🌿 地域貢献

地域貢献の一環として、佐渡エコツアーガイド、ジオパークガイドの養成講座の一部を演習林の教員が担当しています。平成 20 年より演習林内のトレッキングコースを佐渡エコツアーに提供し、毎年多くの人が訪れています (佐渡エコツアーガイド協会主催、原生林と巨木群トレッキング)。この他に

も、佐渡ゼミ、一般公開林間実習、佐渡市主催の環境フェアへの出展など、一般の方を対象とした催し物を開催しています。



一般公開林間実習は、毎年夏頃に開催しています。天然林のトレッキングや森林に生息する動物の観察などを行っています。



佐渡ゼミは島内外の研究者による一般向けのセミナーです。最新の研究を分かりやすく紹介しています。毎年、不定期的に5回ほど開催しています。

演習林では、共同利用実習、共同利用研究の受け入れを随時行っています。お気軽にご相談ください。

📖 利用の手引き

🏠 宿泊施設

演習林宿舍

宿泊室の他に、食堂、トイレ、風呂、洗濯機などの設備・備品があります。プロジェクター付の講義室、実験室もあり、様々な実習に対応可能です。

学生宿泊室 6部屋(各部屋2段ベット×3)定員36名
教員宿泊室 1部屋(2段ベット×2)定員4名
食堂(収容人数約40名)、講義室(収容人数約40名)など

<利用料金>
食費 2,400円/泊(3食) ※食事の増減については別途ご相談下さい。
リネン費 春・秋 500円(一滞在) 夏 650円(一滞在)
雑費 300円/泊

梶井ハウス

演習林宿舍から徒歩7分の場所にある宿泊・セミナー施設です。演習林での実習だけでなく、研究室のゼミ合宿などでの利用も可能です。

最大収容人数 約16名
1階 リビングダイニング、和室(2部屋)、台所、風呂、トイレなど
2階 和室(2部屋)、トイレなど

<利用料金>
リネン費 春・秋 500円(一滞在) 夏 650円(一滞在)
雑費 300円/泊
※梶井ハウスをご利用の場合、原則、自炊をお願いします。
使用料金 学内者540円/泊 学外者1,620円/泊
※共同利用実習での使用の場合は学内者扱いとします。

🚗 送迎

実習期間中の佐渡島内の移動は、演習林の公用車でを行います。車両送迎可能人数 40名



講義室(約40名)



学生宿泊室



食堂(約40名)



梶井ハウス外観



梶井ハウス台所(1階)



演習林公用車

持病やアレルギー(食物、ハチ等)がある方は、利用申請時に必ずご申告ください。

利用開始日から7日前以降のキャンセルにつきましては、キャンセル料を利用料金の100%とさせていただきます。

🔄 利用の流れ

1. 佐渡 演習林 検索

演習林の近況や実習の様子などは、ブログでも公開しています。

ホームページなどで、これまでの実習内容や演習林の施設、設備などの詳細について確認する。
2. 0259-78-2613 (平日: 10時~17時)

sadoken2011@gmail.com

実習・調査の内容や実施について、事前にメールや電話などで演習林まで連絡し、スタッフと打ち合わせる。
3. HPより利用申請書をダウンロードし、実習の3週間前までに提出する。食費などの利用料金は、実習の1週間前までに指定口座へ振り込む。

🗺️ 佐渡島までのアクセス

新潟⇨佐渡島

新潟-佐渡島間の航路は、佐渡汽船株式会社の船が就航しています。新潟港、直江津港、赤泊港の各港から定期的に出航しています。

- 新潟港 ⇨ 両津港 カフェリー 2時間30分
ジェットfoil 1時間5分
- 直江津港 ⇨ 小木港 高速カーフェリー 1時間40分

※船の時刻表などの詳細は、佐渡汽船ホームページでご確認下さい。
http://www.sadokisen.co.jp/

※演習林宿舎までバスをご利用される方は、海府線・小田停留所まで下して下さい。バスの運行の詳細は、新潟交通佐渡株式会社ホームページでご確認下さい。
http://www.sado-bus.com/index.shtml



国立大学法人新潟大学 佐渡自然共生科学センター 演習林

〒952-2206 新潟県佐渡市小田94-2
tel: 0259-78-2613 fax: 0259-78-2929 e-mail: sadoken2011@gmail.com
HP: http://www.agr.niigata-u.ac.jp/fc/sado_html/sado_index.html
ブログ: https://sadoken.blogspot.com/

HP

ブログ

リサイクル適性

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

発行日 2019.6



国立大学法人新潟大学 佐渡自然共生科学センター 演習林